

令和7年度山口市美術展覧会 大賞受賞コメント

退職をして第二の人生で何をしよう？と悩んだ際、絵画や彫刻など色々なことにチャレンジをし、その中で出会ったのが古布を使ったちりめん細工でした。現代の布にはない質感に「命」を感じ、それを形にしたいという衝動がきっかけでした。古布それぞれの魅力、出来上がった人形のそれぞれの違う表情に、私自身が癒されています。古布との一期一会の出会いに、自分の手を加えることで見る人の癒しにもなるように、これからも創作を続けていきたいと思えます。

(大賞受賞者 山本 洋子)